

2022年1月28日

各位

C02削減に向けた取組みをサポートします！

～三井物産株式会社とビジネスマッチング契約を締結～

株式会社伊予銀行（頭取 三好 賢治）は、事業者さまのC02削減への取組みをサポートするため、三井物産株式会社（代表取締役社長 堀 健一氏）とビジネスマッチング契約を締結しますので、下記のとおりお知らせいたします。

三井物産株式会社は世界各地で低炭素社会の実現に向けて様々な事業に取り組んでおり、日本の脱炭素化の加速へチャレンジするべく、新サービス「e-dash」を立ち上げられました。

「e-dash」は、企業や自治体がC02削減に取り組む際に、C02の排出量を可視化し、それらのデータに基づいてC02排出量の削減を実現するための提案から実施支援までを一括で行うサービスです。C02排出量に関する情報の一元化や各種報告書作成における業務効率化、エネルギーコスト削減に向けた具体的な提案等により、お客さまのエネルギー課題の解決に向けて幅広いサポートが可能です。

当行は、お客さまのC02排出量削減に向けた取組みをサポートすることで、脱炭素化社会の実現に貢献してまいります。

記

○締結日

2022年2月中旬（予定）

○サービス内容

サービス	内 容
e-dash	<C02排出量の自動算出と分析を実現> 月々の電力やガスの請求書等をもとに、月々の使用量、コスト、C02排出量を拠点別、グループ別に可視化。 <カーボンニュートラルへの目標設定と報告支援> 効率的かつ効果的な対外公表、報告対応をサポート。 <コスト削減からC02削減まで最適なお提案> 整備されたC02排出量等のデータをもとに、コスト削減から排出量の削減まで、お客さまの様々な目的に合った取組みを提案。

○三井物産株式会社

項 目	内 容
企 業 名	三井物産株式会社
所 在 地	東京都千代田区大手町1-2-1
設 立	1947年7月
業 務 内 容	金属資源、エネルギー、プロジェクト、モビリティ、化学品、鉄鋼製品、食料、流通事業、ウェルネス事業、ICT事業、コーポレートディベロップメントの各分野において、全世界に広がる営業拠点とネットワーク、情報力などを活かし、多種多様な商品販売とそれを支えるロジスティックス、ファイナンス、さらには国際的なプロジェクト案件の構築など、各種事業を多角的に展開

以 上



CO₂排出量の可視化から削減まで 総合的にサポートするサービスプラットフォーム

まずはここから！ データの可視化

e-dashの場合、お客様は電気・ガス・その他の燃料に関する

毎月の請求書をスキャンしてe-dashにアップロードするだけ。

請求書をもとにe-dashがエネルギー使用量・コスト・CO₂排出量の

データ化を行うから、手間をかけずに簡単に、正確にデータを可視化できます。



データが整ったら、CO₂排出量の削減

お客様のデータやご希望を踏まえながら、

CO₂の排出量やエネルギーコストの削減に繋がる各種施策をご提案します。

